

# 38条報告記載例

別記様式第3の1（第12条関係）

※提出日（郵送日）を記載  
（事業年度終了後、1カ月以内に限る）

## 復興推進事業に関する実施状況報告書

令和〇年〇月〇日

いわき市長 内田 広之 様

株式会社〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇 印

指定申請を受けて、市が交付した  
「指定書」の発出年月日を記載

東日本大震災復興特別区域法第38条第1項に規定する指定（令和 年 月 日付）を受けた復興推進事業（以下「事業」という。）の実施状況について、同条第2項において読み替えて準用する同法第37条第2項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

ご担当者 代理人等	部署名	
	お名前	
	電話番号	( )
	E-mail	
	管理番号	〇〇〇38〇〇〇〇 ※指定書右下に記載のある9桁の番号を記載してください。

### 記

#### 1. 事業の内容

柱：〇〇関連産業  
業種：◎◎ △△業

「指定書」と同じ内容記載

【記載例】柱：食品・飲料関連産業  
業種：9 食料品製造

#### 2. 事業の実施場所

- いわき市●●字〇〇△△番地（特定復興産業集積区域：番号）
- いわき市●●字〇〇△△番地（特定復興産業集積区域：番号）

#### 3. 指定事業者実施事業計画期間及び指定の有効期間

##### ①指定事業者事業実施計画期間

令和〇年〇月〇日～令和●年●月●日

##### ②指定の有効期間

令和●年●月●日まで

「指定事業者事業実施計画書」  
と同じ内容を記載

4. 前年度における事業の実施状況

- ①令和〇年度における事業の営業報告書については、別添資料のとおり。
- ②令和〇年度における事業の営業報告書については、決算確定後提出いたします。

※①・②のどちらかを記載

※営業報告書(作成例)を参考

5. 前年度における収支決算

- ①令和〇年度の貸借対照表および損益計算書については、別添資料のとおり。
- ②令和〇年度の貸借対照表および損益計算書については、決算確定後提出します。

6. 東日本大震災の被災者である労働者の雇用に関する実績

(1) 指定事業者事業実施計画期間全体における雇用者数

総計〇〇人

「指定事業者事業実施計画書」と同じ内容を記載

(2) 年度別内訳

(イ) 令和〇年度

(i) 雇用実績 小計〇〇人

今年度の雇用者数(東日本大震災の被災者である労働者数)を記載

(ii) 内訳

事業所所在地	雇用者数
1. 特定復興産業集積区域：番号	〇〇人

実施場所(事業所所在地)に沿って記載

添付資料①：課税の特例の適用期間における雇用者の給与等支給額

添付資料②：雇用者が東日本大震災の被災者であることを証する書類

⑥ 給与支給一覧表 ⑦ 労働者名簿 ※別紙参照

(ロ) 令和〇年度

(i) 雇用実績 小計〇〇人

前年度の雇用実績人数を記載  
(前年度指定を受けていない場合は不要)

(ii) 内訳

事業所所在地	雇用者数
1. 特定復興産業集積区域：番号	〇〇人

※ 復興推進事業に関する実施状況報告書には、報告対象年度と前年度の2年度分の記載が必要です。

7. 資金の調達に関する実績

(1) 指定事業者実施事業計画期間全体における事業の実施に要する資金額

総計〇〇. 〇百万円

「指定事業者事業実施計画書」と同じ内容を記載

(2) 年度別内訳

万単位を切り上げて、10万円単位

(イ) 令和〇年度

(i) 資金調達実績額 小計〇〇. 〇百万円

(ii) 内訳

資金調達先	資金調達額	資金調達方法
例) 株式会社〇〇	右揃え1円単位で記載	自己資金

(ロ) 令和〇年度

(i) 資金調達実績額 小計〇〇. 〇百万円

(ii) 内訳

前年度の資金調達実績額及び内訳を記載  
(前年度指定を受けていない場合は不要)

資金調達先	資金調達額	資金調達方法
例) 〇〇銀行	〇〇,〇〇〇,〇〇〇円	銀行借入

※ 復興推進事業に関する実施状況報告書には、報告対象年度と前年度の2年度分の記載が必要です。

《変更届について》

※ 指定申請の際に提出した「指定事業者事業実施計画書」に記載のある内容について  
変更が生じた場合には、「変更届」が必要になりますので、電話等でご相談ください。

例) 社名(商号)・代表者・事業内容・決算月・本店所在地の変更 等

ただし、軽微な変更であり、「指定事業者事業実施計画書」に変更がない場合は不要です。

【ご不明な点がある場合には、お問い合わせください】

認定まで最長1ヶ月程度の期間を要します。確定申告の時期を見据え、  
早めに報告書の提出をお願いします。

※実施状況報告書の受付控えは、表紙のみ返却します。税の申告の際には、  
報告書類の提出が求められますので、**提出した一式の控えは必ず保管**してください。

営業報告書（作成例）

令和 年 月 日

〇〇〇〇株式会社

代表取締役 〇〇 〇〇

弊社の令和△年度（令和〇月〇月〇日～令和〇年〇月〇日）又は第□期（令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日）の事業概要を下記の通りご報告申し上げます。

（１）業績等の概況について

当期は、〇〇〇・・・・等の影響により、主力製品である◎◎の売上が対前年度比で〇％増と好調に推移しました。あわせて、新規顧客を増やすことにより新たな販路も確保し、年間を通じ他製品においても安定的な売上を維持することができました。

当期に行った設備投資の結果につきましては、需要が増えていた〇〇製品の増産に充てた事により売上を伸ばすこととなりました。・・・。

このような取り組みにより、当期の経常収益〇〇円（対前年同期比〇％増）、経常利益〇〇円（対前年同期比〇％増）、当期純利益〇〇円（対前年度比〇％増）となりました。

来期は〇〇〇に伴い歳出が見込まれてはおりますが、〇〇製品の安定的な売上や〇〇の改善等による経費削減に努めていくことにより、来期の利益確保につなげたいと考えております。…。なお、当期の貸借対照表及び損益計算書は別途の通りとなります。

（２）復興推進計画に掲げた事業の状況報告

ふくしま産業復興投資促進特区の指定を受けている期間について、〇〇関連産業の集積、振興を目標に事業を行って参りました。復興推進計画に基づき、◎◎や〇〇を中心とした製品製造を行いました。当期の設備投資により製品の製造能力が上がったため更なる発展を図ることができました。下記に売上を示します。

〇〇〇	〇〇〇円
△△△	〇〇〇円
□□□	〇〇〇円

今後、〇〇関連産業において、更なる貢献ができるよう努めて参ります。それに伴い、この売上を維持し、更に向上させる経営活動を行います。